

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
社会福祉	1	後期	講義	2	原村 光慈

○授業の到達目標

1. これまでの社会福祉の歴史、制度、概念を学習し、これからの自らのライフステージで活用するであろうシステムを説明できるようになる。
2. 近年の幼児教育の無償化など、保育教諭としての利用者のメリットについて理解する。

○授業の概要

現代の社会福祉制度を学びながらイギリスの社会福祉の歴史を学習し、これからの日本の福祉のあり方を検討する。少子化・高齢化社会・障害児の現状などの社会福祉システムをライフステージ別でとらえて、保育教諭としてのソーシャルワークを利用者に説明できるようになる。また映像を通して自分の考えを深め、他者との考えを共有し、対人コミュニケーションの理解を深める。

○授業計画

第1回 社会福祉の理念・概念から、社会福祉の法体系・社会保障全般を学ぶ。また日本の構造改革における制度の内容・歴史的変遷・近年の保育教育の制度を知る。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第2回 世界で初めての社会保障として、エリザベス救貧法を学ぶ。また現代と過去のイギリスの社会保障と比較して、どのようにイギリスが国として社会保障の充実につとめたかを考える。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第3回 イギリスの歴史を元に、新救貧法や、現在の日本の社会保障を把握する。また、それに関連した法制度を学ぶ。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第4回 新しくなった社会福祉法の内容を理解する。各施設の特色や法人としてのあり方・組織（理事・評議員・監事など）・地域との在り方を学ぶ。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第5回 社会福祉のニーズ・需要・資源からサービス提供のあり方を学ぶ。また教育及び保育において、保護者や子どもの視点をとらえる。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第6回 CHAT-GPTなどのAIを使い音声で会話をし、地域福祉の問題を考える。自分の生活で恩恵を受けている援助やこれからの動向についてAI検索またはAI対話をできるようになる。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第7回 少子社会における現状から、国や市町村の政策、児童に関する手当、子育て支援に伴う利用者（保護者）支援などを総合的に学ぶ。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第8回 ひとり親の家庭生活における現状を学ぶ。手当、保険、生活保護、生活支援員など生活をサポートしていく政策を考える。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第9回 児童福祉法や学校教育法など児童に関する法体系を学ぶ。また児童に関する法体系に伴う現代の課題を検討する。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第10回 保育・教育・療育・保健・医療等の連携やネットワークから現代の社会福祉の構造を把握する。また諸外国の動向を学ぶ。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第11回 社会保障として、障害児（者）にどのような施策が国として行われているか把握する。またその社会保障と共生社会のあり方を検討する。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第12回 実地主体の市町村として、こどもの社会保障に関する機能を理解する。また相談内容に応じて、どの窓口を訪ねればよいかを検討する。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第13回 不適切保育について事例を通して、様々な保育のあり方を検討する。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第14回 「10の姿」などから子どもの基本的な就学前のあり方を理解する。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

第15回 里親制度やファミリーホームから、子どもの生活保障を考える。

【事前学修】事前配布プリントの空白をインターネットで調べて3つ以上記載をする。

【事後学修】配布プリント記載の文面以外で、授業で学んだことを別紙でメモをとる。

○教員の実務経験と授業の関連

私自身が「保育士」の資格を保有し担任等を数年経験した後、法人の理事長・園長として現在に至る。子ども主体であるために、子どもと利用者（保護者）にとって、貧富の差がなく生活していく上では、「社会福祉」の制度を十分に活用することが必要である。現場の職員の立場や上司の立場を想定し、授業を展開する。

○テキスト

授業でプリントを毎回配布。

○参考書・参考資料等

厚生労働省ホームページ (<https://www.cfa.go.jp>)

「幼稚園教育要領解説」(最新版) 文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」(最新版) 厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定子ども園教育・保育要領解説」(最新版) 内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

定期試験70% 授業態度、講義への参加態度30% (課題提出を含む)